

北区まちづくり方針

本市の最上位計画の「総合計画」では、区における自主自立のまちづくりといった大きな方向性を示しております。
北区まちづくり方針は、北区の将来像を示し、区民と協働でまちづくりを進めていく上での基本方針を定めております。

地域カルテ

様々な統計情報を校区ごとにまとめ、地域の健康状態の記録(カルテ)を作成することで、地域の強みや弱みを「見える化」し、今後の地域活動等の活性化につなげることが可能となります。

総合計画市民アンケート

「北区まちづくり方針」に基づくまちづくりを進める中、地域カルテによる評価・検証を行いながら、区民の意向を把握しその結果を施策に展開していくため、総合計画の市民アンケートを活用するもの。

北区まちづくりマネジメント

北区の未来に向けた持続可能なまちづくりを進めるため、ビジョン(まちづくり方針)と現状(地域カルテ)を連動・見える化し、総合計画の市民アンケートを活用することで、ビジョンを共有しながら地域の現状や未来を見つめ、地域活動や今後の施策につなげる、総合的なマネジメントによるまちづくりを推進します。

北区のまちづくりを進める上では、目指すべき姿となるビジョンを共有し、地域の特色や実情、変化の傾向を把握することが重要になります。
このため、北区の未来に向けた「北区まちづくり方針」を定めるとともに、地域活動を考える基礎資料として、まちづくりに関する様々な情報をまとめた「地域カルテ」を作成しました。
その上で、「まちづくりの方針」と「地域カルテ」の各項目を連動させることに加え、総合計画の市民アンケートの結果を踏まえて区民の意向傾向を把握することとしております。
この仕組みにより、地域の皆様にまちづくりの方針を共有しながら、地域の現状や未来を見つめ、課題の解決に向けた地域活動と今後の施策につなげる、総合的なマネジメントによるまちづくりを推進します。
(北区版のまちづくりマネジメントの確立)

北区まちづくり方針

地域カルテの項目

アンケートの項目(8総アンケート)

地域コミュニティ

誰もがまちづくりの担い手となる人づくりを進めるとともに、郷土への愛着を深め、多様な区民が交流し、豊かな地域コミュニティが息づく魅力あるまちをめざします。

- ・校区の人口・人口構成
- ・高齢化率
- ・転入・転出者数
- ・外国人人口
- ・自治会加入率
- ・老人会加入者数
- ・地域活動に参加したことのある市民の割合(総合計画アンケート)
- ・熊本市が住み続けたいまちであると感じる市民の割合(総合計画アンケート)

- ・地域活動の参加について
どのような活動に参加しましたか。
地域活動に参加されない理由は何ですか。
- ・自主的・自立的なまちづくりが進んでいると思う市民の割合
- ・お住まいの地域の人々とのつながりが強いと思いますか。
- ・自分には人とのつきあいが無いと感じる市民の割合
- ・地域の人々とのつながりが強いと感じている市民の割合

子ども

次代を担うすべての子どもたちが笑顔で成長し、一人ひとりが夢を持ち続けられるように、子どもや子育て世帯の目線に立ち、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるまちをめざします。

- ・小学校児童数
- ・年少人口
- ・子ども達が健やかに成長していると感じる市民の割合(総合計画アンケート)

- ・熊本市に住む子どもたちが健やかに成長していると感じる市民の割合
- ・熊本市に住む子どもの権利が守られていると感じますか。
- ・過去1年間に地域での子育て支援活動に参加したことがありますか。
- ・現在、子ども(18歳以下)を育てていますか。
子育ての不安や困難を感じる時に相談できる人や場所がありますか。

健康福祉

すべての区民が生涯を通して、住み慣れた地域で健康でいきいきと暮らせるまちをめざします。

- ・独居高齢者世帯割合
- ・ひとり親世帯の割合
- ・死亡率(標準化死亡比) など
(この分野の基礎資料は既存の健康カルテが基本になります。)

- ・健やかでいきいきと暮らしていると感じる市民の割合
- ・健康のために実行していること
- ・過去1年間(乳がん・子宮頸がんは過去2年間)に受診したがん検診がん検診を受信していない理由

防災

地域の防災力を高め、「自助」「共助」「公助」が一体となった災害に強いまちをめざします。

- ・防災土数
- ・火災発生件数
- ・救急出動件数
- ・消防団員数
- ・災害への備えについて(総合計画アンケート)

- ・学校や公園などを災害時の避難場所として指定していることを知っている市民の割合
- ・日頃から、災害への備えを行っていますか。
- ・洪水時における自宅の浸水状況の知識
洪水時に自宅が(どのくらい)浸水するか知っている市民の割合

住環境

犯罪や交通事故を未然に防ぐとともに、地域の美化促進や地下水保全、交通環境の改善を図るなど、快適で住み良い生活環境の向上と、安全で安心して暮らせるまちをめざします。

- ・犯罪発生認知件数
- ・空家件数
- ・交通事故件数
- ・公園愛護会数・公園数
- ・道路ふれあい美化ボランティア制度の協定締結数
- ・イノシシの生活被害に関する相談件数
- ・安全で安心して暮らせるまちだと感じる市民の割合(総合計画アンケート)

- ・熊本の水(地下水)を誇りに思う市民の割合
- ・お住まいの住宅に満足している市民の割合
- ・良好な居住環境が保たれていると感じる市民の割合
- ・公園を利用する市民の割合
- ・公園が使いやすいと感じる市民の割合
- ・日常的に公共交通機関を利用する市民の割合

産業振興

地域経済を支える企業や農畜産業、観光などあらゆる産業の振興を図り、賑わいと活力に満ちたまちをめざします。

- ・事業所数、従業者数(個人経営を除く従業者1人以上の事業所)
- ・基幹的農業従事者数
- ・認定農業者・新規就農者数
- ・植木温泉宿泊者数
- ・観光客に対して熊本市内で最も紹介したい場所について(総合計画アンケート)

- ・観光振興が地域経済の活性化や市民生活の向上、観光資源の保全、継承に役立っていると感じる市民の割合
- ・熊本市の景観について、全体的にどのようだと思いますか。
- ・熊本市の農水産物が好き、応援したいと感じますか。

文化振興

豊かな自然や歴史的文化遺産等を活かしたまちづくりを進めるとともに、より一層魅力的なものとして育み、次の世代に継承していくまちをめざします。

- ・指定文化財数
- ・田原坂西南戦争資料館入館者数
- ・文化に親しんでいる市民の割合(アンケート結果)

- ・熊本市内の文化・観光資源について
どの文化・観光資源を誇りに感じますか。
- ・文化に親しんでいる市民の割合

各種取組(まちづくり推進経費・地域活動)

総合計画市民アンケートの概要

- 対象者
- 調査方法
- アンケート項目

熊本市在住の満18歳以上の男女5,000人(住民基本台帳より無作為抽出。外国人含む)
郵送法(郵便による調査票配布・回収)及びWEBアンケートによる回収
市民アンケートの中から「北区まちづくり方針」に掲げる内容及び各施策に関連する項目25問程度を抜粋